

発行所 愛知県山岳連盟
 発行人 石川 富 康
 編集人 中平等 新 一
 名古屋市天白区中平3-1902
 TEL&FAX 052-802-8062

◇3月21日(土)～22日(日) 雪上技術講習会・研修会(御岳) <http://www.geocities.co.jp/Athlete/1653/>

頌春

雪稜を行く

PHOTO 中平等 新一



新しい年を迎えて

常に冷静な山登りを目指そう!!

会長 石川 富 康

明けましておめでとうござ
 います。

新年の輝かしい日の出です。
 今年も健やかな一年になりま
 す様に愛知岳連加盟団体の皆
 様の楽しい山登りを祈ります。

昨今は交通網が整備され便利
 になりました。国鉄の夜行列
 車を利用してバスで登山口に
 着き、ベースに向けて重荷を
 担ぐそんな風景も無くなりま
 した。又海外の山々ではヘリ
 コプターや小型飛行機が飛び、
 BCまで、天気が良ければ簡
 単に着けます。しかし山登り
 が易しくなったのではありま
 せん。昨今の積雪量や雨は地
 球温暖化のためかたくさん降
 り、北極点も凍らなくなりヨ
 ーロッパアルプスも氷河が後
 退して毎年短くなり、キリマ
 ンジャロはもはや氷河が消滅
 しています。昔より予測が難
 しくなっていて事故もけっし
 て減っていません。むしろ増
 え続けています。とくに高年
 の登山者が増えています。人
 間の筋力は訓練すればいくつ
 になっても発達するといわれ
 ています。視力、聴力等は
 急速に衰えて行きます。常に

自分の健康を考えながら行動
 しましょう。

日本の山は、夏はほとんど
 雪が解けてしましますが、積
 雪期はどつとたくさんの雪が
 降り、日照時間も短かく強風
 も吹きます。傾斜のあるとこ
 ろは必ず雪崩がおき困難度よ
 り危険性が増します。その様
 なつらい目に合っても山は私
 達を魅了し続けます。雄大さ
 清潔さその魔力に惑わされ、
 酔いつぶされてはなりません。
 冷静な山登りをめざし常に同
 行の仲間を慕い、幅広く安全
 登山に心掛けましょう。又昨
 年の九月初めの大雨で御在所
 裏道の日向小屋が流出の危機
 にあり、また藤内小屋も新増
 築の中、大岩で潰されました。
 両小屋の一日も早い再建を心
 より願っています。岳連の北
 谷小屋は高台のためか流出を
 まぬかれました。不幸中の幸
 いです。私も御在所裏道を利用
 してからもう五十数年が過
 ぎましたが、今迄でこんなひ
 どく裏道が変わったのは初め
 てです。これからも自然を愛
 する者として、このような事
 のないことを祈ります。

南山岩場で救助講習会

負傷者の引き上げや搬送法実習

平成20年度愛知岳連「無雪期救助技術講習会」が、10月25日(土)、26日(日)の2日間、南山岩場において実施され延べ45人が参加した。

初日は、午前8時に開講式が行われ、コース別ミーティングの後、応急手当講習のため豊田北消防署へ移動して12時まで受講した。

午後は再び南山へ戻り、ザイルワーク、懸垂下降、アンカーの構築、自己脱出など指導員のコース別技術確認を行なって、宿泊地の定光寺屋外活動センターに移動する。

二日目、朝から生憎の雨となつたが8時に集合し、挨拶のあと本日の講習予定や講師が紹介され、縦走コース、岩場コースに分かれ実技に入った。

救助のための搬送は、負傷者の病状を悪化させないようスピーディに行動する必要がある、これらを前提に実施された。

搬送方法は、持っている装備を搬送用に使用するため、ロープワークの練習、簡易ハynesの作り方、ザックや雨具、ツェルト、ストックなど

用いて担架を作り搬送を行なう。一方、岩場ではアンカーの構築を大きな加重に耐える強固な支点を多数・加重を分散できるように作成。動滑車の原理を応用したブルアップ(吊り上げ救助)ライジングシステム、プルダウン(吊り下げ技術)など、受講者は熱心に取り組んでいた。

また、縦走組は裏山の斜面を利用して、負傷者の引き上げ救助、背負い搬送など行なつた。

午後3時、講習は終了し駐車場において全員が集まり、各受講者が感想を述べ、それぞれの講師から講評があつて講習会は終了した。



東屋で負傷者の搬送法実習



岩場での救助

参加した団体は次の通り

- 春日井山岳会、名古屋山岳会、豊田山岳会、岡崎山岳会、GSA、アイシン精機、豊橋山岳会、トヨタ自動車、中央アルパイン、千種アルパイン、碧稜山岳会、やまびこ山想会、三河くらぶ、名古屋愛山会 (中平等新一)

講習会に参加して

講習会の継続が大切

GSA 河合 宣男

10月25、26日に南山で開催されました救助技術講習会に参加しました。初日の午前中は、豊田北消防署へ行き救命講習会に参加者全員で受講しました。人工呼吸、心臓マッサージ、AEDの扱い方などを修得しました。私自身は、

2回目の受講になりましたが、前回のことが復習でき、より身に付いたかなと思います。

午後からは南山に戻り、岩組と縦走組に分かれ講習が始まりました。新米の指導員としては、先輩に指導をお願いし、受講生のバックアップ役になり、先輩の指導のしかたなど学習させていただきました。

2日目は、予報に反して朝からしとしと雨が降り、女岩のテラスは滑りやすく、この日もバックアップ役を努めさせていただきました。介助懸垂、3分の1システム、斜張りなど沢山のメニューを実習しました。一回の受講で技術の修得は、なかなか難しいですが、受講生からも、会にかえって復習したいとの声がありました。安全で楽しい山登りをするために、講習会を続けていくことが大切です、

岳連傘下の沢山の人で支えあつていくことが必要と感じました。

救助の難しさ実感

名古屋山岳会 澤 巖景

講習会は縦走組、岩登り初、中級組の3つに分かれて行つたが、私は縦走組に参加した。怪我人や意識不明者の搬送方法からロープの結び方、人の

名古屋・伏見 長者町の山用品専門店



名古屋市中区錦二丁目5-31 長者町相互ビル2F ☎052-231-0739 営業時間/11:00~8:30pm(日曜日は7:00pm迄)

名古屋駅前の山とスキーの専門店

駅前アルプス

〒450-0002 名古屋市中村区名駅四丁目11-27 (第2トヨタビル東館1F)

TEL 052-565-1417

冬山で遭難しないために

これだけは守ろう!!

吊り上げ方法など、山岳救助での基礎的な救助技術を学んだ。救助はより安全に迅速に、そして負傷者、救助者両者の負担が最小限になるよう行われなければならない。状況に応じて臨機応変に対応しなければならぬ。そのため講習会では負傷者の意識がある場合とない場合の担ぎ方、装備を

利用した搬送方法など一人一人が実際に体験し、それぞれの方法の長所短所を学んだ。そして、縦走路でも危険箇所ではロープを使い吊り上げなければならぬので、動滑車を利用した二分の一や三分の一吊り上げシステムを学び、午後からは山に登り、実際に滑落者を救助する訓練を行っ

た。しかし、実際に山の中で行うと、人を担ぐ場所は平坦でないし、吊り上げもロープ屈曲部の抵抗が大きく理論通りにはいかず、頭が真っ白になり実際の救助の難しさを改めて感じた。

今回の講習会に参加して救助技術を学べた事も良かったが、実際の山での救助の難し

さを理解できた事も良かったと思う。今後、山に登る時に、あらかじめメンバーが負傷したときのリスクを承知できるし、より安全な計画を立てる事ができる。登山と事故は隣り合せの関係である以上、今日学んだ救助技術をいつでも使えるように準備しておくかなければならない。

〈計画の段階から〉

冬山登山のスタートは、余裕ある日程と体力・経験に合ったコース、携行する装備などを参加者全員が検討して計画をたてることです。

この計画に無理があったり、装備が不十分な場合は、遭難につながってしまうことがあります。

〈登山計画書 登山届の提出を〉

登山計画は、家族や職場に「計画書」として必ず知らせておくほか、登山先を管轄する警察署や登山相談所にも提出しましょう。また、登山口に登山相談所が開設されている場所では、必ず立ち寄って登山届に記入し、山の状況・天候や積雪状況を確認して入

〈日程・装備は十分ですか?〉

冬山は一旦荒天となると数日続くことから、余裕ある日程で無理な行動は避けましょう。

装備品は入山前に十分点検し、取扱いにも慣れておきましょう。

また、燃料や食料も十分に準備するとともに、ラジオ、携帯電話や無線機も携行しましょう。

※携帯電話等は電池が消耗しないように保温措置を講じるとともに、予備電源も準備しておきましょう。

〈雪崩に注意!〉

雪崩による遭難は毎年発生し、死傷者も多数でています。雪崩ピーコンを携行すると

〈天候・気象判断は的確に!〉

天候・気象判断のミスは生命に関わる遭難につながります。周期的に変わる冬型の気圧配置により寒波が襲い、これに対応できずに遭難するケースが目立ちます。

気象情報を手直し、引き返す、停滞するなどの的確な判断により行動してください。

〈単独登山には大きなリスク〉

単独登山者の遭難は、疲労や怪我で行動できなくなった場合に、助けを呼ぶことができず、死に至るケースがあります。

また、行方不明となった場合に捜索・救助が開始されるまでに長い時間が経過する場合もあるなど、単独登山は大

〈リーダーの責任は極めて重大!〉

最近、各人がバラバラで行動し、統率のとれていないパーティーが目立ちます。

リーダーは、パーティーをまとめて安全を優先した統率のとれた行動をさせるとともに、状況によっては引き返す決断も求められます。

メンバー全員の命を預かっているのはリーダーです。

〈万全の体調で登山を!〉

あなたは、冬山の厳しい環境の変化に耐えられますか? 特に冬山は、強靱な体力が必要となることから、トレーニングや必要により医師の診断を受けるなど、健康管理に心がけ万全な体調で入山しましょう。

〈長野県山岳遭難防止対策協会

東海地区で登山ツアーなら...

山旅の予定が満載 年間総合カタログ 無料送付致します! ご請求下さい!

オーダーメイドの山旅も承ります お見積り無料! お気軽にどうぞ

初心者からベテランまで...国内日帰りから海外の名峰まで...! 高所登山の前に最適! 低酸素トレーニング室を設置しています!

国土交通大臣登録旅行業第1366号/日本旅行業協会正会員/ボート保証会員

アミューストラベル株式会社

〒450-0002 名古屋市中村区名駅4-11-27 第二豊田ビル東館7階
TEL:052-588-5617 FAX:052-588-5618 (1階は駅前アルプスさん)

使って安心 **MERZEN** のクリップ

このほかにも各種そろえております

帽子キーパーにも便利!

フィッシュクリップ キークリップ パワークリップ

株式会社マーゼンプロダクツ

〒470-0112 愛知県日進市藤枝町小山645 Tel.0561-73-3411

県高等学校新人体育大会登山大会

男子1位豊川A・女子1位豊川
昨年度に比べ参加チーム増加

本年度の高体連登山専門部
新人大会は、例年とほぼ同じ
く11月8日(土)～9日(日)
の日程で鈴鹿山系朝明溪谷周
辺で開催されました。

9月の集中豪雨による登山
道の崩壊により、第一日目の
踏査競技のコースは変更を余
儀なくされましたが、その他
については大きな変更なく実
施できたことは幸いでした。

参加チームは、男子オーブ
ン参加2チームを含めて13チ
ーム、女子3チームが参加とな
り、昨年度に比べ若干の増加
といううれしい状況となりま
した。

大会自体は途中女子1チ
ームが松尾尾根の頭で道を間違
えたものの、自分たちの判断
で元の道に戻って役員と合流
でき、事なきを得た他は大過
なく終了することができまし
た。このこと自らは運営上の
反省事項として今後生かして
いかなければならないのは当
然ですが、そのような中でも、

生徒自身で道に迷った時の鉄
則(元の道に戻る)に従って
行動するという判断ができた
ことと、現場の役員の総力を
挙げた搜索態勢の機動力につ

競技力育成秋期登山講習会

87人の過去最高の参加者となり
講義や読図・天気図など研修

恒例となった秋期登山講習
会は今年も新人大会の2週間
前にその下見を兼ねる形で実
施されました。今年は参加者
が生徒68名、引率・指導者
19名と過去最高の参加者数
となりました。

第一日目の講習会も3班に
分け、前半は植生および大会
審査基準の講義、後半は読図
知識、踏査、気象・天気図に
分かれ、熱心な研修会となり
ました。夕食後の交流会も盛
り上がり、翌日の競技コース
の下見も天候には恵まれませ

いては、愛知県高体連登山專
門部としての力強さを感じた
部分でもありました。
結果については次の通りで
す。

- 【男子】 1位 豊川A
2位 豊川B
3位 旭丘A
4位 旭丘B
- 【女子】 1位 豊川
2位 桜丘

愛知山岳マラソン
実施要項

1. 日時 3月15日(日)
2. 場所 豊田市・猿投山
3. 受付 猿投神社駐車場
9時・競技開始10時
4. コース 駐車場↓御門杉
から登山道↓東宮↓頂上
ゴール
5. 参加費 (岳連会員無料、
非会員500円)
6. 申込締切 3月10日
7. 申込先 所定の用紙に記
入の上 Kiz@k4.dion.jp
北村憲彦(瀬戸市熊野町49)

日山協・自然保護委員
総会開催

11月8・9日の2日間、
東大阪市立「グリーンガーデ
ンひろおか」他で行われ、21
都府県から百十一人が参加。
当岳連から杉本三郎、青木
周子、磯野富士郎の3人が出
席した。事業報告や情報交換
が行われ、①マウンテンレ
イルランによる登山道への負
担②入山料の問題(オーバ
ユース)など今後の検討課題
とした。

◎次回理事会は
3月24日(火)です

安心して選べる三河地区
のプロショップ
JR刈谷駅前
穂高
〒448 刈谷市桜町1-13
TEL0566(23)8611
定休日/火曜日
営業時間/10:00~20:00

登山用品豊富!



THE NORTH FACE
Berkeley, Calif. USA

SIERRA DESIGNS

TARAS BOULEVA

JANSPORT

登山・スキー・アウトドア専門店

MAONTANA

モンタナ

豊橋市萱町5 ☎0532-55-0125



平成20年度 冬山入山状況

H20.12.23現在

▲劔岳方面

| (No.) | (所属団体名) | (登山期間) | (入山山域) | (リーダー) | (人数) |
|-------|------------|-----------|----------------|--------|------|
| 1 | チーム猫屋敷 | 12/29～1/6 | 早月尾根～劔岳ピストン | 伊藤 聡 | |
| 2 | 春日井山岳会 | 12/28～1/4 | 立山駅～室堂～大汝峰～立山駅 | 永田 昌美 | 3名 |
| 3 | 〃 | 12/27～1/4 | 早月尾根～劔岳 | 佐原 晴人 | 8名 |
| 4 | 千種アルパインクラブ | 12/28～1/2 | 早月尾根～劔岳 | 波多野 了史 | |

▲穂高方面

| | | | | | |
|---|-----------|-------------|-----------------|--------|----|
| 1 | トヨタ自動車山岳部 | 12/27～12/31 | 新穂高～中崎尾根～槍ヶ岳 | 加藤 秀 | 6名 |
| 2 | 名古屋ACC | 12/27～12/31 | 錫杖岳 左方カンテ | 赤井 和之 | 3名 |
| 3 | 〃 | 12/28～1/1 | 南岳西尾根～西穂高西尾根 | 林 正規 | 1名 |
| 4 | 名古屋愛山会 | 12/30～1/3 | 沢渡 釜トンネル～霞沢岳 | 長井 平二 | 2名 |
| 5 | G S A | 1/1～1/4 | 沢渡～横尾～蝶ヶ岳～横尾～沢渡 | 石川 まゆみ | 3名 |

▲後立山方面

| | | | | | |
|---|--------|-------------|-----------------|--------|----|
| 1 | 名古屋山岳会 | 12/28～1/3 | 天狗尾根～鹿島槍ヶ岳～赤岩尾根 | 黛 克憲 | 3名 |
| 2 | 〃 | 12/28～1/4 | 天狗尾根～北壁主稜～赤岩尾根 | 吉村 賢 | 2名 |
| 3 | 春日井山岳会 | 12/27～12/30 | 榑池高原 乗鞍岳～南小谷 | 坂口 久美 | 3名 |
| 4 | 〃 | 12/27～12/28 | 燕 岳 | 横山 久仁子 | 1名 |
| 5 | 嶺山岳会 | 12/31～1/2 | 上高地～蝶ヶ岳 | 加藤 和美 | |

▲南アルプス方面

| | | | | | |
|----|------------------|-------------|-----------------|--------|-----|
| 1 | 蒲郡山の会・中央アルパインクラブ | 12/30～1/2 | 白根三山縦走 | 伊藤 敦彦 | 2名 |
| 2 | 岡崎山岳会 | 12/29～12/31 | 鳳凰三山 地藏・観音・薬師 | 磯村 雅仁 | 6名 |
| 3 | 千種アルパインクラブ | 12/29～1/2 | 竹宇駒ヶ岳神社～黄連谷右俣 | 浅野 清三 | 2名 |
| 4 | 〃 | 12/28～12/30 | 竹宇駒ヶ岳神社～黄連谷左俣 | 市川 真 | 3名 |
| 5 | チーム猫屋敷 | 12/27～12/30 | 鋸岳～甲斐駒ヶ岳 | 山口 貴弘 | 3名 |
| 6 | 〃 | 12/25～1/5 | 塩川～三伏峠～赤石岳～聖岳 | 田村 真人 | 1名 |
| 7 | 豊橋山岳会 | 12/27～12/31 | 丸山谷～丸山～地藏尾根 | 久保田 敏康 | 2名 |
| 8 | 〃 | 12/27～12/30 | 戸台～北沢峠～仙丈岳 | 伊藤 政樹 | 6名 |
| 9 | 〃 | 12/26～1/1 | 南山稜～摩利支点～甲斐駒ヶ岳 | 中山 秀樹 | 2名 |
| 10 | 犬山山岳会 | 12/29～1/2 | 北沢峠BC 仙丈岳・甲斐駒ヶ岳 | 加藤 千統 | 2名 |
| 11 | MMC岡崎山岳部 | 12/26～12/29 | 北沢峠 仙丈ヶ岳 | 丹羽 史泰 | 14名 |
| 12 | 豊川山岳会 | 12/28～12/31 | 北沢峠 仙丈ヶ岳 | 上田 歳彦 | 3名 |
| 13 | 〃 | 12/26～12/31 | 地藏尾根～仙丈岳～甲斐駒ヶ岳 | 田中 | 1名 |

▲八ヶ岳方面

| | | | | | |
|---|------------------|-------------|-----------------|--------|-----|
| 1 | 愛知県庁山岳部 | 12/27～12/28 | ポラタスロープウェイ縞枯山 | 安井 克幸 | 4名 |
| 2 | デンソー山岳部 | 12/27～12/29 | 本沢温泉～硫黄岳～天狗岳～本沢 | 金子 清 | 8名 |
| 3 | イノアックコーポレーション山岳部 | 12/26～12/28 | 赤岳 鋲泉 硫黄岳・赤岳 | 水野 史郎 | 3名 |
| 4 | 豊田山岳会 | 12/27～1/4 | 八ヶ岳 山域 | 山本 幸久 | 11名 |
| 5 | 千種アルパインクラブ | 12/29～12/30 | 赤岳主稜・阿弥陀北西稜 | 曾我 謹昭 | 3名 |
| 6 | やまびこ山想会 | 12/28～12/30 | 赤岳 鋲泉 定着 | 宇都宮 俊了 | 8名 |

▲中央アルプス方面

| | | | | | |
|---|--------|-------------|--------------|-------|----|
| 1 | 愛知山岳会 | 12/30～1/3 | 南駒ヶ岳北沢尾根～越百山 | 中野 宏一 | 3名 |
| 2 | 名古屋山岳会 | 12/28～12/31 | 空木岳～越百山 | 小川 義男 | 3名 |

▲その他の山域

| | | | | | |
|---|------------|-------------|---------------|-------|----|
| 1 | 名古屋ACC | 12/29～1/4 | 桂 林 | 中居 忠徳 | 5名 |
| 2 | 千種アルパインクラブ | 12/27～12/30 | 本院ダイレクト尾根 | 松尾 修 | 2名 |
| 3 | アイシン精機山岳部 | 12/27～12/31 | 石グレ峠～釈迦ヶ岳～御在所 | 中村 裕之 | 3名 |

常任理事会

11月4日(火) OMCビル
〔出席者〕石川会長、安藤副
会長、中平等議長、北村理事
長、杉本(三)、伊東、高橋、
杉本(憲)、梶川各常任理事、
丹羽

I 報告事項

- 1. 救助技術研修会・講習会
(10/25) 26南山) 高橋
- 2. 高体連秋季登山講習
(10/25) 26釈迦ヶ岳) 杉本
- 3. 親子ふれあい登山教室
(11/1) 朝明) 北村
- 4. 県民登山教室 (11/1)
- 5. 愛知川) 北村

II 審議・お知らせ事項

- 1. 高体連新人大会 (11/8
9釈迦ヶ岳)
- 2. 日山協・自然保護委員会
(11/8) 9大阪)
- 3. 自然保護委員会 (11/11
県スポ)
- 4. 登山勉強会 (11/12 東三
河・11/18 名古屋)
- 5. 日山協・臨時理事会
(11/16 東京)
- 6. 遭難を考える講演会
(11/26 県スポ)
- 7. 冬山遭難対策会議 (12/18
県スポ)
- 8. 第2回 Jrクライミング講
習会 (12/24 キューブ)
- 9. 岳連親睦スキー大会
(2/8 イトシロ)
- 10. 鈴鹿山系洪水被害状況に
ついて
- 11. その他

12月2日(火) OMCビル
〔出席者〕中平等議長、北村
理事長、杉本(三)、伊東、梶
川各常任理事、木田、丹羽

I 報告事項

- 1. 親子登山教室会計報告
(11/1) 北村
- 2. 高体連新人大会 (11/8
9釈迦ヶ岳)
- 3. 日山協・自然保護委員会
(11/8) 9大阪) 杉本
- 4. 自然保護委員会 (11/11
県スポ) 杉本
- 5. 登山勉強会 (11/12 東三
河・11/18 名古屋)
- 6. 第2回 Jr強化記録会
(11/15 カクタス) 岩狭
- 7. 日山協・臨時理事会
(11/16 東京)
- 8. 遭難を考える講演会
(11/26 県スポ)
- 9. その他

II 審議・お知らせ事項

- 1. 冬山遭難対策会議 (12/18
県スポ)
- 2. 第2回 Jrクライミング講
習会 (12/24 キューブ)
- 3. 岳連親睦スキー大会
(2/8 イトシロ)
- 4. 指導員集会 (2/18 東三
河・2/24 名古屋)
- 5. 自然保護委員会総会
(2/17 県スポ)
- 6. 日山協・海外登山研究会
(2/14 八王寺)
- 7. 日山協・評議会 (2/15
東京)
- 8. 愛知山岳マラソン (3/15
猿投山)
- 9. 雪上技術研修会・講習会

1月6日(火) OMCビル
〔出席者〕石川会長、阿部、
安藤、富永副会長、中平等議
長、北村理事長、高橋、杉本
(三)、杉本(憲)、岩狭、
関谷、伊東各常任理事、木田

I 報告事項

- 1. 冬山遭難対策及冬山合宿
の結果報告 (高橋)
- 2. Jrクライミング講習会
(12/24 キューブ) 岩狭
- 3. 日山協・臨時理事会
(11/16 東京) 安藤

II 審議・お知らせ事項

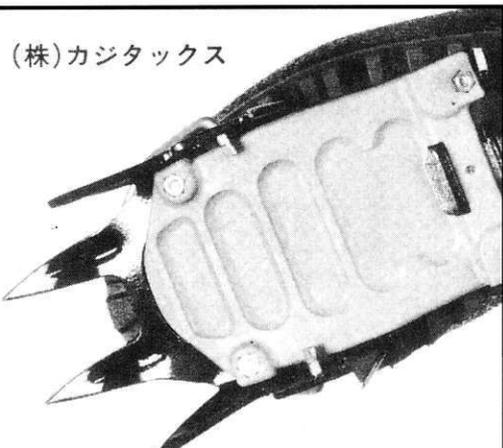
- 1. 岳連親睦スキー大会
(2/8 イトシロ)
- 2. 日山協・評議会 (2/15
東京) 北村
- 3. 海外登山研究会 (2/14
八王寺)
- 4. 自然保護委員会総会
(2/17 県スポ) 杉本(三)
- 5. 指導員集会 (2/18 東三
河・2/24 名古屋)
- 6. 東海四県正副会長会議
(3/7) 8静岡)
- 7. 愛知山岳マラソン (3/15
猿投山) 中日新聞後援
依頼、PRについて
- 8. 雪上技術研修会・講習会
(3/21) 22御岳)
- 9. 指導員検定筆記試験
(3/24 県スポ)
- 10. 末期の会議室予約の確認
藤内小屋、日向小屋への
- 11. 10
- 12. その他

見舞金について
末期の役員改選について
その他

◆2・3月のスケジュール

| 月日 | 内容 |
|----------|-------------------|
| 2. 3 | 常任理事会(OMCビル) |
| 2. 8 | 岳連親睦スキー大会(イトシロ) |
| 2. 17 | 自然保護委員総会(県スポーツ会館) |
| 2. 18 | 指導員集会(東三河) |
| 2. 24 | 指導員集会(県スポーツ会館) |
| 3. 3 | 常任理事会(OMCビル) |
| 3. 15 | 愛知山岳マラソン(猿投山) |
| 3. 20~22 | 氷雪研修会(富士山) |
| 3. 21~22 | 雪上技術研修会・講習会(御岳) |
| 3. 24 | 第5回理事会(県スポーツ会館) |
| 3. 24 | 指導員検定筆記試験() |

(株)カジタックス



KAJITAX
雪稜・氷壁・銀世界
自然派のグッドパートナー

〒487-0024
愛知県春日井市大留町598 ☎0568-51-5110、FAX51-7799

「世界の山旅」
トレッキングからエクスペディションまで!!

アルパインツアーはヒマラヤからカラコルム、カナディアンロッキー、ヨーロッパアルプス、アラスカ、USA、アンデス、南極、アフリカ、ニュージーランド、パタゴニア、中国、北極圏、日本、その他、世界中の山岳地域、辺境地域へのトレッキング・ハイキング・登山ツアーをご用意しています。ぜひ、ツアーカタログ「世界の山旅・辺境の旅」をご請求下さい。また、登山隊のために航空便の手配などのお手伝いもしています。私達の豊富な知識と経験をもとに随時ご相談に応じていますので、お気軽にお問い合わせ下さい。

運輸大臣登録一般旅行業第490号 日本旅行業協会正会員 IATA公認代理店



アルパインツアーサービス株式会社
〒450 名古屋市中村区名駅3-23-6 第2千禧ビル8階 TEL:052-581-3211